

単品パレットシステム アップデートのご案内

ネットロックシステム（株）

2026. 03. 19

バンニングマスター・クラウドをご利用いただき、誠にありがとうございます。
この度、さらなる利便性向上を目的として、システムアップデートを実施いたします。

日時： 2026年3月25日（水曜日） 12:00～13:00

影響： 上記時間帯、システムへのアクセスが一時的に不安定になる
可能性がございます。

主な更新内容：

積み方：棒積み、廻し積みを追加

廻し積み：交差段数と底面2辺差を追加

棒積み

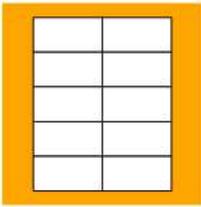
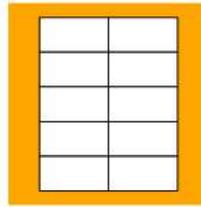
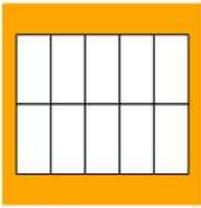
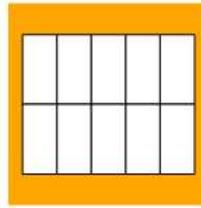
棒積みとは、**レイヤー毎に回転せず**荷物をすべて**同じ向き**に揃えて、垂直に高く積み上げていく方法のことです。上から見ても横から見ても、荷物の角が綺麗に揃った状態になります。物流現場では「ブロック積み」と呼ばれることもあります。

実際のシミュレーション画面

STEP 02 貨物登録

貨物コード	A1
貨物名称	A1
長さ	379 mm
幅	189 mm
高さ	145 mm
重量	1 kg
積み方	<input checked="" type="radio"/> 棒積み <input type="radio"/> 廻し積み <input type="radio"/> 旧廻し計算
廻し積み（交差段数）	1 段ずつ
廻し積み（底面2辺差）	0 mm以内 

シミュレーション結果(抜粋)

□ No.11	1面積数	10	 <p>積段：1,3,5</p>	 <p>積段：2,4,6</p>
	段数	6		
	ケース積数	60		
	ケース重量kg	80		
	積付パターン	1A:棒積み		
	面占有率	59.2%		
	容積率	58.1%		
□ No.12	1面積数	10	 <p>積段：1,3,5</p>	 <p>積段：2,4,6</p>
	段数	6		
	ケース積数	60		
	ケース重量kg	80		
	積付パターン	1B:棒積み		
	面占有率	59.2%		
	容積率	58.1%		

廻し積みとは、パレットの四隅に合わせて**指定段数（交差段数）**ごとに荷物の向きを90度変えて積み上げていく方法です。

廻し積みでは、「交差段数」と「底面2辺差」を設定することができます。

・交差段数

廻し積みをする際、もっとも大切なのが「段ごとに向きを90°変える」ことです。これを「交差」と呼びます。何段目で向きを変えるか指定できるのは「交差段数」です。

例：交差段数を2に設定した場合

1、2段目： 通常通り並べる

3、4段目： 1、2段目を90度回転させた向きで並べる

このように段ごとに積み方を変えることで、上下の荷物が互い違いに重なり合います。この「交差段数」を増やすほど、荷物同士がガッチリと組み合い、輸送中に崩れにくい強固な状態になります。

・底面2辺差

この設定は、「下の層」と「その上の層」で荷物の向きを90度変える（交互に積む）かどうかを判断するための数値です。

パレット最下層の「長さ」と「幅」の差を計算し、設定した数値と比較します。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ・「長さとの差」 ≤ 「設定値」の場合 | 90度回転させる（廻し積みを行う） |
| ・「長さとの差」 > 「設定値」の場合 | 回転させない（同じ向きで並べる） |

廻し積み

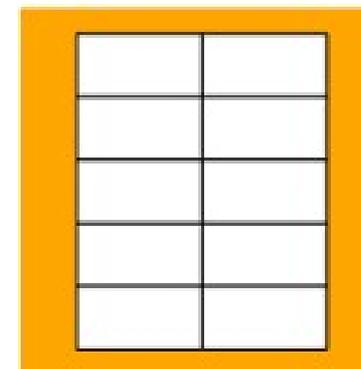
実際のシミュレーション画面

STEP 02 貨物登録

貨物コード	A1
貨物名称	A1
長さ	379 mm
幅	189 mm
高さ	145 mm
重量	1 kg
積み方	<input type="radio"/> 棒積み <input checked="" type="radio"/> 廻し積み <input type="radio"/> 旧廻し計算
廻し積み (交差段数)	2 段ずつ
廻し積み (底面2辺差)	187 mm以内

廻し積み(交差段数) : 2 段ずつ
廻し積み(底面2辺差) : 187cm以内

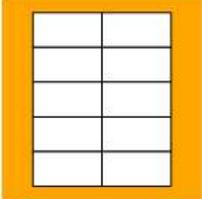
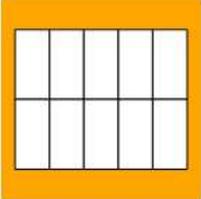
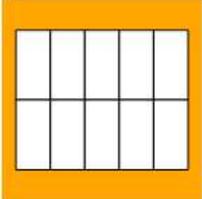
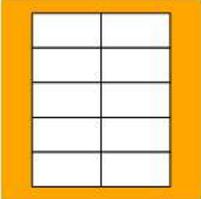
右図が底面の場合、
幅 $189 \times 5 = 945$
長さ $379 \times 2 = 758$
底面2辺差 = 187
底面2辺差 \leq 設定値



交差段数が2段ずつのため、
想定される結果は、

- 1、2 段目 : 通常通り並べる
- 3、4 段目 : 1、2 段目を90度回転させた向きで並べる

シミュレーション結果(抜粋)

□ No.11	1面積数	10	 <p>積段：1-2,5-6</p>	 <p>積段：3-4</p>
	段数	6		
	ケース積数	60		
	ケース重量kg	80		
	積付パターン	1A:棒積み		
	面占有率	59.2%		
	容積率	58.1%		
□ No.12	1面積数	10	 <p>積段：1-2,5-6</p>	 <p>積段：3-4</p>
	段数	6		
	ケース積数	60		
	ケース重量kg	80		
	積付パターン	1B:棒積み		
	面占有率	59.2%		
	容積率	58.1%		

旧廻し積み

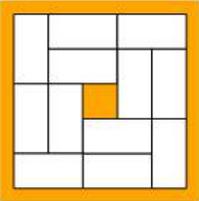
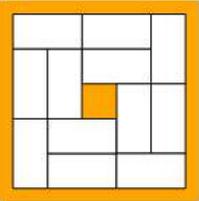
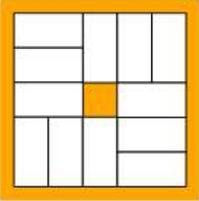
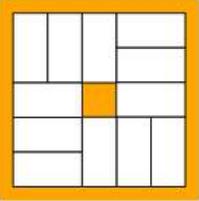
旧廻し積みは、アップデート前の単品パレットと同様の計算方法。
無条件で1レイヤーごとに荷物の向きを180°変えて積みあがっていく方法です。

実際のシミュレーション画面

STEP 02 貨物登録

貨物コード	A1
貨物名称	A1
長さ	379 mm
幅	189 mm
高さ	145 mm
重量	1 kg
積み方	<input type="radio"/> 棒積み <input type="radio"/> 廻し積み <input checked="" type="radio"/> 旧廻し計算
廻し積み (交差段数)	1 段ずつ
廻し積み (底面2辺差)	0 mm以内 

シミュレーション結果(抜粋)

<input type="checkbox"/> No.1	1面積数	12	 <p>積段：1,3,5</p>	 <p>積段：2,4,6</p>
	段数	6		
	ケース積数	72		
	ケース重量kg	92		
	積付パターン	W1:ピンホール		
	面占有率	71.0%		
	容積率	69.8%		
<input type="checkbox"/> No.2	1面積数	12	 <p>積段：1,3,5</p>	 <p>積段：2,4,6</p>
	段数	6		
	ケース積数	72		
	ケース重量kg	92		
	積付パターン	W1:ピンホール		
	面占有率	71.0%		
	容積率	69.8%		